
四日市市
居所変更実態調査
報告書

令和8年7月

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 有効回答件数及び回答率	1
(4) 留意点	1
2. 調査結果	2
(1) サービス種別	2
(2) 施設等の概要	3
(3) 入所・入居者	4
(4) 医療処置	5
(5) 過去1年間の新規の入所・入居者	6
(6) 過去1年間の退去者	7
(7) 入居・入所者が退去する理由	9

1. 調査概要

(1) 調査目的

本市では、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行うにあたり、介護保険事業者の現状等について把握し、今後の四日市市の介護保険事業及び高齢者福祉施策のための基礎的な資料を作成するために実施しました。

(2) 調査の実施について

対象	市内の施設・居住系サービス提供事業所(居介・包括を除く) (有料老人ホーム、サ高住を含む)
実施期間	令和7年12月22日(月)～令和8年5月14日(木)
実施方法	WEB調査

(3) 有効回答件数及び回答率

対象数	有効回答数	有効回答率
180 件	29 件	16.1%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中に MA (Multiple Answer =いくつでも)、3つまで回答の場合、図中に 3LA(3 Limited Answer = 3つまで) と記載している。また、不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合がある。
4. 各種リスクの非該当には判定不能も含む。

2. 調査結果

(1) サービス種別

●問1 該当するサービス種別を、ご回答ください。(1つ選択)

○ 回答があった事業所のサービス種別は下記のとおりです。

【サービス種別】

	事業所数
住宅型有料老人ホーム	6
軽費老人ホーム（特定施設除く）	0
サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	5
グループホーム	5
特定施設	0
地域密着型特定施設	0
介護老人保健施設	2
介護医療院	0
特別養護老人ホーム	6
地域密着型特別養護老人ホーム	5
計	29

(2) 施設等の概要

●問2 貴施設等の概要について、以下にご記入ください。

- 入所・入居者数は 1,073 人、待機者数（延べ人数）は 195 人となっており、待機者の解消には入所・入居者数を 2 割増やす必要があります。

【居室数／住居居数／定員数】

住宅型有料老人ホーム		サービス付き高齢者 向け住宅 (特定施設除く)		その他の施設		
居室数	事業所数	住宅戸数	事業所数	定員数	事業所数	定員数の合計
10室	1	25戸	1	9人	1	9
25室	2	27戸	1	18人	4	72
28室	1	40戸	1	20人	2	40
32室	1	41戸	1	29人	3	87
80室	1	54戸	1	50人	2	100
計	6	計	5	60人	1	60
				70人	1	70
				80人	2	160
				97人	1	97
				100人	1	100
				計	18	795

【入所・入居者数】

	事業所数	割合	入所・入居者数の合計
0人	1	3.4	0
1～9人	1	3.4	9
10～19人	7	24.1	122
20～29人	8	27.6	199
30～39人	1	3.4	39
40～49人	2	6.9	82
50～59人	3	10.3	159
60～69人	2	6.9	127
70～79人	2	6.9	156
80～89人	1	3.4	86
90～99人	1	3.4	94
計	29	100.0	1,073

【待機者数】

	事業所数	割合	待機者数の合計 (延べ人数)
0人	12	42.9	0
1～9人	10	35.7	33
10～19人	2	7.1	27
20～29人	1	3.6	24
30～39人	2	7.1	70
40～49人	1	3.6	41
計	28	100.0	195

特別養護老人ホーム

	事業所数	割合	待機者数の合計 (延べ人数)
0人	12	42.9	0
1人	1	3.6	1
4人	1	3.6	4
計	14	50.0	5

(3) 入所・入居者

●問3 現在の入所・入居者の要支援・要介護度について、ご記入ください。(数値を記入)

- 入所・入居者の要支援・要介護度は、「要介護4」が 333 人と最も多く、次いで「要介護3」が 268 人、「要介護1」が 196 人となっています。

【入所・入居者の要支援・要介護度】

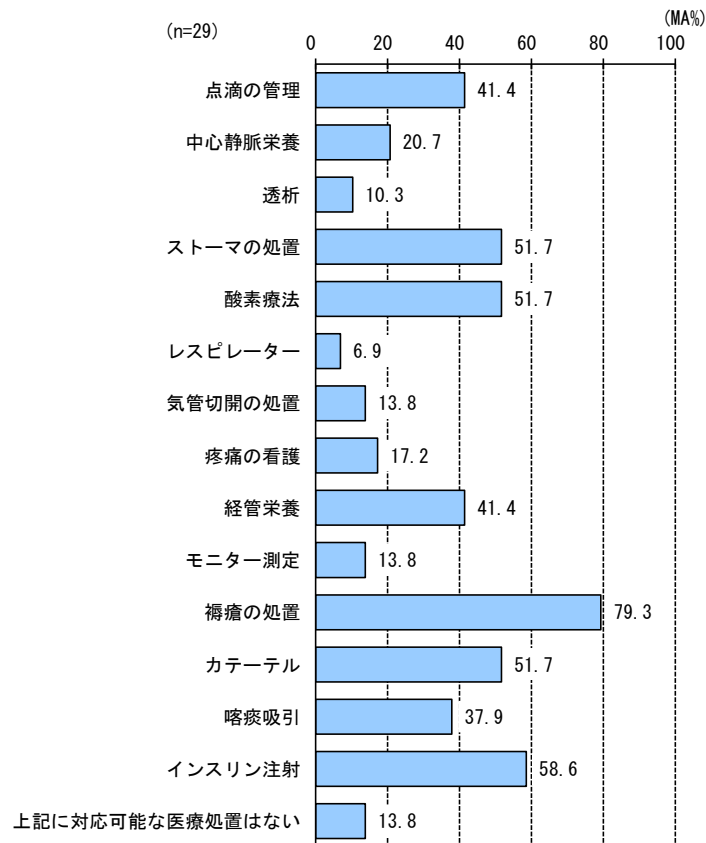
	合計人数	割合
自立	1	0.1
要支援 1	16	1.5
要支援 2	13	1.2
要介護 1	196	18.3
要介護 2	112	10.4
要介護 3	268	25.0
要介護 4	333	31.0
要介護 5	127	11.8
申請中・不明	7	0.7
計	1,073	100.0

(4) 医療処置

- 問4 貴施設等で、以下の医療処置が必要な利用者の受け入れは可能ですか。(あてはまる項目全て選択)

○ 対応可能な医療処置について、「褥瘡の処置」が79.3%で最も多く、次いで「インスリン注射」が58.6%、「ストーマの処置」「酸素療法」「カテーテル」が51.7%となっています。

【対応可能な医療処置】



- 問4-2 現在、上記の医療処置を受けている入所・入居者の合計人数（実人数）をご回答ください。

○ 現在医療処置を受けている人数は 137 人で、入所・入居者数 1,073 人の 1 割強となっています。

【現在医療処置を受けている人数】

	事業所数	割合	医療処置を受けている 入所・入居者の合計人数
0人	5	20.0	0
1人	5	20.0	5
2～4人	5	20.0	14
5～9人	2	8.0	13
10～14人	6	24.0	69
15～19人	2	8.0	36
計	25	100.0	137

(5) 過去1年間の新規の入所・入居者

- 問5 過去1年間（令和3年12月1日～令和4年11月30日）に、貴施設等にて新規で入所・入居した人の人数をご記入ください。

○ 新規の入所・入居者数は596人で、入所・入居者数1,073人の半数以上となっています。

【新規の入所・入居者数】

	事業所数	割合	過去1年間に新規で 入所・入居した人数の合計
0人	1	3.4	0
1～9人	12	41.4	58
10～19人	8	27.6	106
20～29人	3	10.3	68
30～49人	3	10.3	109
50～99人	1	3.4	80
100人以上	1	3.4	175
計	29	100.0	596

- 問6 問5でご記入いただいた過去1年間の新規の入所・入居者について、入所・入居する前の居所別の人数をご記入ください。

○ 入所・入居する前の居所別人数について、市内の「自宅」が240人で最も多く、次いで市内の「病院・診療所」が177人、市内の「介護老人保健施設」が41人となっています。

【入所・入居する前の居所別人数】

	市内		市外	
	合計人数	割合	合計人数	割合
自宅（兄弟・子ども・親戚等の家含む）	240	40.3	28	4.7
住宅型有料老人ホーム	3	0.5	0	0.0
軽費老人ホーム（特定施設除く）	1	0.2	0	0.0
サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	14	2.3	2	0.3
グループホーム	4	0.7	4	0.7
特定施設	0	0.0	0	0.0
地域密着型特定施設	0	0.0	0	0.0
介護老人保健施設	41	6.9	3	0.5
介護医療院	0	0.0	0	0.0
特別養護老人ホーム	0	0.0	0	0.0
地域密着型特別養護老人ホーム	0	0.0	0	0.0
病院・診療所 ※一時的な入院を除く	177	29.7	28	4.7
その他	13	2.2	2	0.3
入所・入居する前の居場所を把握していない	36	6.0		
計	596	100.0		

(6) 過去 1 年間の退去者

- 問7 過去 1 年間（令和 3 年12月 1 日～令和 4 年11月30日）に、貴施設等を退去した人の人数をご記入ください。

○ 退去者数は 573 人で、入所・入居者数 1,073 人の半数以上となっています。

【退去者数】

	事業所数	割合	過去 1 年間に対処した 人数の合計
0 人	1	3.4	0
1～9 人	13	44.8	72
10～19 人	6	20.7	71
20～29 人	5	17.2	116
30～49 人	2	6.9	69
50～99 人	1	3.4	71
100人以上	1	3.4	174
計	29	100.0	573

- 問8 問7でご記入いただいた過去 1 年間の退去者について、要介護度別の人数をご記入ください。

○ 要介護度別の退去者数について、「要介護 4」が 116 人で最も多く、次いで「死亡」が 106 人、「要介護 3」が 104 人となっています。

【要介護度別の退去者数】

	合計人数	割合
自立	0	0.0
要支援 1	3	0.5
要支援 2	3	0.5
要介護 1	90	15.7
要介護 2	70	12.2
要介護 3	104	18.2
要介護 4	116	20.2
要介護 5	71	12.4
申請中・不明	10	1.7
死亡	106	18.5
計	573	100.0

- 問9 問7でご記入いただいた過去1年間の退去者について、退去先別の人数をご記入ください。

○ 退去先別人数について、「死亡」が258人で最も多く、次いで市内の「自宅」が113人、市内の「病院・診療所」が85人となっています。

【退去先別人数】

	市内		市外	
	合計人数	割合	合計人数	割合
自宅（兄弟・子ども・親戚等の家含む）	113	19.7	13	2.3
住宅型有料老人ホーム	13	2.3	0	0.0
軽費老人ホーム（特定施設除く）	0	0.0	1	0.2
サービス付き高齢者向け住宅（特定施設除く）	6	1.0	3	0.5
グループホーム	9	1.6	2	0.3
特定施設	0	0.0	0	0.0
地域密着型特定施設	0	0.0	0	0.0
介護老人保健施設	4	0.7	17	3.0
介護医療院	1	0.2	0	0.0
特別養護老人ホーム	22	3.8	5	0.9
地域密着型特別養護老人ホーム	5	0.9	0	0.0
病院・診療所 ※一時的な入院を除く	85	14.8	7	1.2
その他	2	0.3	0	0.0
行先を把握していない	7	1.2		
死亡（※搬送先での死亡を含む）	258	45.0		
計	573	100.0		

(7) 入居・入所者が退去する理由

●問10 貴施設等の入居・入所者が、退去する理由は何ですか。(3つまで選択)

- 入居・入所者が退去する理由について、「医療的ケア・医療処置の必要性が高まったから」が 69.0%で最も多く、次いで「本人が希望したから」が 24.1%、「費用負担が重くなったから」が 13.8%となっています。

【入居・入所者が退去する理由(3LA)】

